

2021

関西大学大学院

院  
生  
合  
同  
学  
術  
研  
究  
大  
会

2021年11月25日(木)～11月27日(土)

尚文館(大学院棟)・以文館にて

法学研究科院生協議会  
文学研究科院生協議会  
経済学研究科院生協議会  
商学研究科院生協議会  
社会学研究科院生協議会  
外国語教育学研究科院生協議会  
心理学研究科院生協議会  
東アジア文化研究科院生協議会  
ガバナンス研究科院生協議会

関西大学大学院十研究科院生協議会

## 院生合同学術研究大会（院祭）開催について

関西大学大学院十研究科  
院生協議会 会長 藤岡裕大

### 記

毎年11月に関西大学大学院にて行われております院生合同学術研究大会（院祭）を、本年度も無事開催する運びとなりました。去年に引き続きコロナ禍が収まらない状況の中、大学側のご配慮と関係者の皆様によるご協力が無ければ実現することはできませんでした。ここに厚く御礼申し上げます。今年度も関西大学大学院九研究科の有志による研究報告と、一部研究科にて行われます講演会にて、白熱した議論が展開されることでしょうか。

院祭は、本大学院において、研究科ごとの垣根を超えた交流ができる数少ないイベントの1つです。時には自身の専門外の研究報告に触れることで、新たな研究のヒントを得られることもしばしば起きるでしょう。また一部研究科では、研究の第一線におられる講師による講演会も開催されます。こちらでは各分野の専門家による最新の研究を聴くことができます。これらの活発な交流を学内で行っていくことで、みなさんの研究活動がよりはかどっていくことを願ってやみません。是非院祭に参加し、ご自身の研究活動に役立てていただければと思っております。

また今年は初の試みとして、関西大学ライティングラボによる院祭報告者への支援プログラムも同時に開催されます（博士前期課程学生のみ対象）。今回の研究報告だけにとどまらず、修士論文執筆に役立つ知見も得られるため、この手を使わない訳にはいかないでしょう。

院祭は毎年本大学院院生が主体となって運営しております。報告者のみならず全院生が交流することで、本大学院における研究活動がより一層盛り上がることを期待しております。

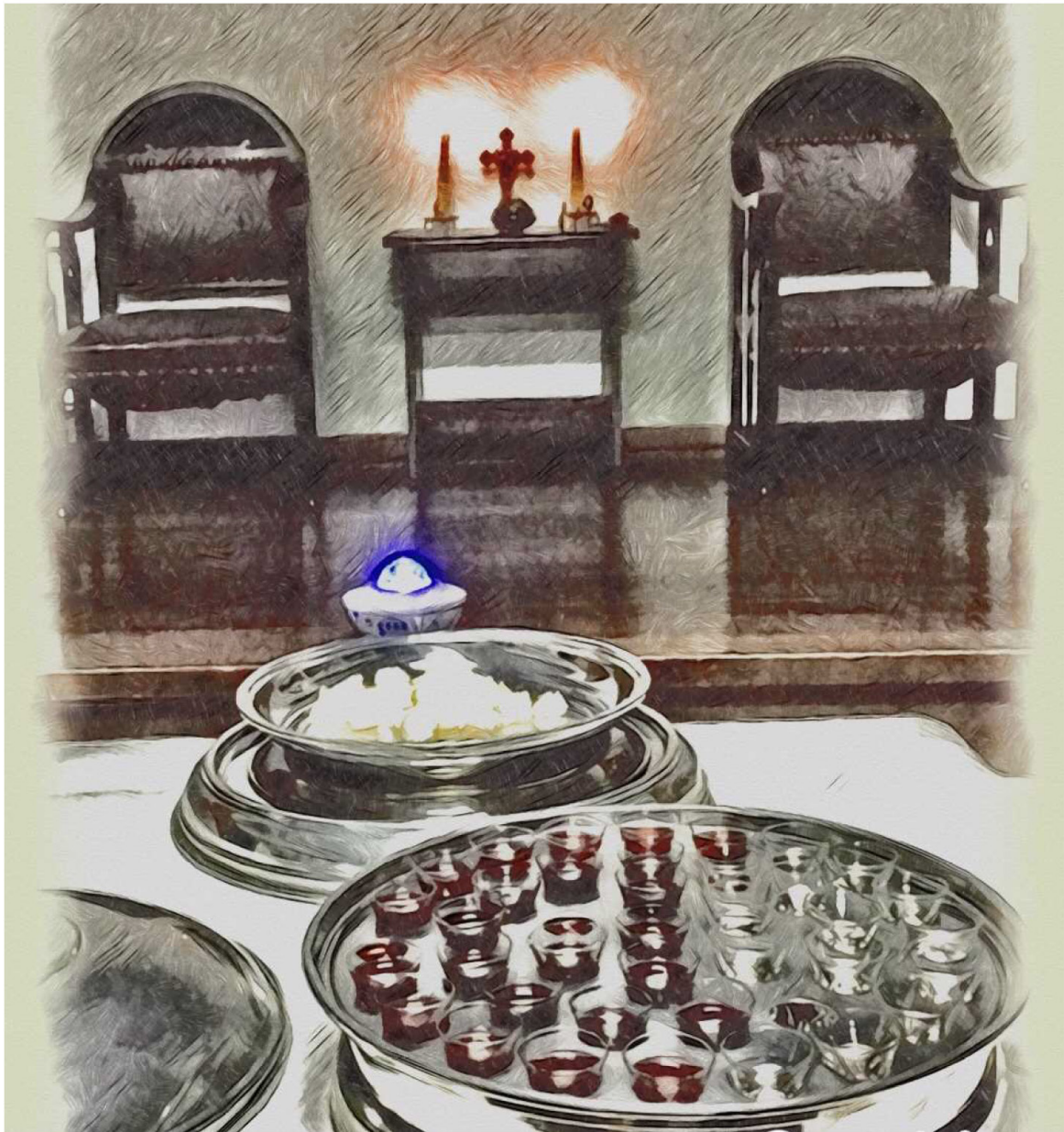
最後になりますが、本大会開催にあたりご協力いただいた皆様・関係者ご一同に再度、心より厚く御礼申し上げます。

以上

研究科	月日	教室	時間	発表者名	演題
法・商	11/25 (木)	403	13:00~13:30	甲斐美来	信託税制に関する考察
			13:30~14:00	北野真理恵	移転価格税制の執行について
			14:00~14:30	田中留美	実質所得課税原則の再検討
			14:30~15:30	松林美希	消費税法における仕入税額控除についての考察—控除の時期に着目して—
			15:30~16:30	山本芳子	相続税法における一般社団法人・一般財団法人の相続税負担への回避行為防止の法整備について—親族等における私的支配下にある一般社団法人を中心に—
			16:30~17:30	吉永真子 (商学研究科)	事業保険に関する法人税法上の諸問題
	11/26 (金)	407	13:00~13:30	藤波大輝	東日本大震災被災地におけるサードセクターの実態
			13:30~14:30	森小田	米中の国連平和維持活動の比較
			14:30~15:30	小西朝陽	権力竹虎と石橋達山にみるメディアと政治
		407	13:00~13:30	井上なつみ	共同相続人の連帯納付義務についての研究
			13:30~14:00	白波瀬亨	相続回避行為の抑止策として —一般的相続回避否認規定の導入の検討とその他の抑止策について—
			14:00~14:30	渡辺浩行	相続税法における贈与による財産取得の時期について
11/27 (土)	408	14:30~15:30	加野裕幸	1909年3月22日ドイツ帝国二重課税法の研究	
		13:00~13:30	黄浩元	ドイツ刑法249条bについて	
		13:30~14:30	三島ひとみ	フランス消滅時効法に関する一考察	
文学	11/25 (木)	504	13:00~13:20	薬師院美統	民衆からみるブルターニュカトリック
			13:30~15:00	講演会	伊藤新一郎—変化する礼拝・典礼—コロナ禍を通して変わる集う宗教 キリスト教を事例に
			10:40~11:05	王怡静	新井白石と儒教儀礼
			11:05~11:30	李純	分卦直日法から占候易へ—京房の災異思想へのアプローチ—
			11:30~11:55	韓莉	『東西文化及其哲学』再考—1920年代前後の目の中にあらわれた文化的思潮から見る
			11:55~13:00		休憩
			13:00~13:25	尹崇暉	安国薬工産研究
			13:25~13:50	湯雪亮	曲藝対民間信仰の伝播と発展
			13:50~14:15	趙祥茹	漢代における字体の変遷について—簡牘を中心に
			14:15~14:30		休憩
			14:30~14:55	王ティ	聖諭講解書と白話告示—「教化のこぼれ」
			14:55~15:20	邱吉	民国時期中国古代名畫派日風派—從「昭和典禮」説起
15:20~15:45	張子康	日本明治時代の孔子研究			
11/26 (金)	504	15:30~17:00	講演会	村田雄二郎—清末の中日関係:戊戌変法から辛亥革命まで	
心理学	11/26 (金)	504	14:40~15:10	上野直輝	ツイートをを用いたテキストマイニング: コロナとHSPを題材として
			15:10~15:40	高瀬寛之	Satisficingについての話題提供: 修論のWeb調査データを例に
			15:40~16:10	藤岡賢	R markdownによる心理学実験レポート作成入門
社会学	11/25 (木)	405	13:30~14:00	北波英幸	『テレビまんが』から『アニメ』へ—1960~70年代に変容するメディア空間
			14:10~14:40	酒井美穂	日本ボツパルチャーにおける「都合のいい女性像」の比較—マニック・ピクシー・ドリーム・ガールとライトノベルヒロイン—
			14:50~15:20	坂元康世	少年マンガと男らしさ
			15:30~16:00	松本佑真	インターネットで研究するために: 自身の研究から見る面白さと問題点
経済学	11/25 (木)	506	10:00~10:30	橋邊凡	中国流通業の近代化—近代流通業の確立
			10:30~11:00	竇惠富	中国における物流の発展とEコマース
			11:00~11:30	鄭敏函	地域間の所得格差の変動について
			11:30~12:00	藤岡裕大	コンパクトシティ富山市の居住推進事業に関する研究—DID分析を用いて—
			12:00~13:00		休憩
			13:00~13:30	徐赫	中国電子商取引の発展と自社物流の発展—京東商城を事例に
	11/26 (金)	506	13:30~14:00	吳佳駿	中国経済の現状とバブルの可能性に関する検討
			14:00~14:30	張致遠	ANN-GARCHモデルを用いたEUR/USD為替レートのボラティリティの予測
			14:30~15:00	徐小東	中国における官民組織間の賃金格差の要因分析
			15:00~15:30		休憩
			15:30~16:00	王沢南	北京市の中古不動産市場の価格決定要因に関する研究
			16:00~16:30	苜宗昊	大阪府の地域経済成長に関する研究—産業連関分析を用いて
11/26 (金)	506	10:00~10:30	田口方美	所得税の人的控除に関する研究	
		10:30~11:00	阿如漢	日本の少子化の分析	
		11:00~11:30	山田航汰	非認知能力と所得格差について	
		11:30~12:00	李佳穎	女性の結婚率低下に関する要因の検討	
		12:00~13:00		休憩	
		13:00~13:30	何斌騰	マルクスとバークの比較研究 (哲学視点から考えた労働及び労働者における「快楽」について)	
11/26 (金)	404	13:30~14:00	何敏臺	マルサス『人口論』と馬寅初『新人口論』の比較研究—経済理論上の観点から—	
		14:30~16:00	講演会	山川充夫—災害と復興: 東日本大震災・福島原発災害からの教訓	
外国語教育	11/27 (土)	502	14:00~15:30	講演会	新谷宗洋—オンライン環境におけるL2ライティングと言語習得
			15:45~16:15	堀江真理子	中学生のスピーキング力向上を目的としたオンラインコレクティブフィードバックのマニュアル作成
			16:15~16:45	鈴木隆一	様々な英語訛りを導入した英語リスニングテスト—日本語英語学習者を対象にして
			16:55~17:25	西原梨沙	Reading Comprehension of Machine-translated Texts: a Case Study of English-Japanese Translation
			17:25~17:55	福地麻里	多言語主体としての日本語話者の視点と経験—日本語教師を目指す外国人留学生の語り—
			17:55~18:25	粟飯・玉片桐望	中国語声調訓練ツールを用いた授業実践及び学習法の効果検証
ガバナンス	11/27 (土)	404	13:00~13:30	リュウ・シン	親世帯・子世帯の居住形態について研究
			13:30~14:00	松本悠友子	国際司法裁判所 ニカラグア事件についての再検討
			14:00~14:30	佐藤淳子	地方の労働市場における多様な人的資源の可能性について

# 変化する礼拝・典礼ーコロナ禍を通して変わる集う宗教

## キリスト教を事例に



2021年度 関西大学大学院合同学術研究大会 文学研究科院生協議会 講演会

2021年11月25日 13:30-15:00 尚文館 504号教室

講師：伊藤耕一郎

(略歴)

関西学院大学文学部 卒業

関西大学大学院文学研究科博士課程前期課程修了

関西大学大学院文学研究科博士課程後期課程修了 Ph. D. (in Literature)

一般財団法人Spiritual Research Center 研究員

直近の研究発表 日本宗教学会第80回大会 2021年9月7日

「精神世界と日本の福音派ー米国大統領選挙の視座から」



リモート視聴希望の方は文院協  
公式LINE から申し込んで下さい。



# 清末の日中関係： 戊戌変法から辛亥革命まで

村田雄二郎 教授

11月26日 午後

15:30—17:00

以文館4階セミナースペース

## 講師略歴

1982-84年 北京大学留学

現在、同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授，東京大学名誉教授



## 2021年度 関西大学大学院合同学術研究大会

### 経済学研究科院生協議会主催特別講演

#### 災害と復興：東日本大震災・福島原発災害からの教訓

日時：2021年11月26日（14:30~16:00）

場所：関西大学千里山キャンパス尚文館 404 教室  
及びオンライン開催

講師：山川充夫



#### 講師略歴：

1975年東京大学大学院理学系研究科博士後期課程中退後、東京都立大学、福島大学、帝京大学を経て、現在福島大学名誉教授・客員教授、日本学術会議連携会員及び帝京大学地域活性化研究センター員。博士（学術、東京大学、2005年）。主な共編著は『福島復興学』（2018年）八朔社、『福島復興学Ⅱ』（2021年）八朔社。

#### 講演概要：

本講演にあたっては、東日本大震災・福島原発災害とその復興政策の展開に、報告者がどのように考えどのように関わったのか、何をなし得たのかあるいはなし得なかったのか、主に日本学術会議における会員（第22・23期）/連携会員（第24・25期）としての活動を振り返り、トランスサイエンスとしての科学研究のあり方や災害復興の検証視点について、これから科学者・研究者・専門家を目指す若い大学院生諸君と共に考えてみたい。

#### 参加方法（特別講演・学生による発表）：

当研究科では特別講演に加え、学生による発表（別紙発表スケジュール参照）も行います。特別講演と一部の学生による発表は、オンライン・対面併用で行います。どちらも対面参加の場合は直接会場へお越しください。オンライン参加の場合は11月18日までに当研究科メールアドレス（下記参照）までにご連絡ください。開催場所 URL 及び資料などをお送りいたします。特別講演の報告要旨は右のQRコードよりダウンロード可能です。

特別講演報告  
要旨ダウンロード用QRコード↓



## 関西大学大学院経済学研究科院生協議会

会長：藤岡裕大（博士後期課程1年）

副会長：李佳穎（博士前期課程2年）

研究科メールアドレス：kansai.uni.keizai@gmail.com

# 関西大学大学院 外国語教育学研究科

## 2021 年度院生合同学術研究大会

日時：2021年11月27日（土）

場所：尚文館502室（Zoomでの参加も可）

対象：関西大学の学生・関係者限定

内容：基調講演・学生発表

申込方法：QRコードより参加フォームを送信してください。

Zoomでの参加を希望される方には、当日13時までにZoomリンクを配信します。

（※切：11月27日（土）12時まで）



### <基調講演>14:00-15:30

#### 『オンライン環境におけるL2ライティングと言語習得』

講師：新谷 奈津子 教授

（関西大学外国語学部・外国語教育学研究科）



#### <略歴>

ニュージーランドオークランド大学にてPh.D.(Language Teaching and Learning)を取得。専門は外国語教育及び第二言語習得研究。現在、主に2つの研究に携わる。1つ目は教育内での偶発的言語習得に着目し、明示的文法説明が偶発学習にどう影響するかを調査する探索的研究で、日本の大学生を対象に行っている。2つ目の研究は、英語学習者の語用能力を測定する試みで、テスト資材の開発と検証をオーストラリア・中国・日本の3カ国で行う予定である。

#### <概要>

この講演では、「コンピュータを媒介としたコミュニケーション」（Computer-mediated communication: CMC）を利用した第二言語（L2）ライティング指導に焦点をあて、その役割・効果についてこれまでの研究成果を考察します。

（1）Computer-assisted Language Learning（CALL）に関する初期の研究成果を概観します。

（2）CMC環境でのL2ライティングに関する研究の主な分野である、テキストベースの同期型コミュニケーション（テキストチャット）、コラボラティブ・ライティング、教師による修正フィードバックを取り上げ、それぞれについて、これまでの研究成果を検証し、研究手法の特徴をまとめます。

（3）これらの議論を踏まえ、この研究分野の今後の方向性について考えます。

### <学生発表>（15:45-18:25）

15:45-16:15 堀江 真理子 「中学生のスピーキング力向上を目的としたオーラルコレクティブフィードバックのマニュアル作成」

16:15-16:45 鈴木 隆一 「様々な英語訛りを導入した英語リスニングテスト—日本語英語学習者を対象にして—」

16:55-17:25 西原 梨沙 「Reading Comprehension of Machine-translated Texts: a Case Study of English-Japanese Translation」

17:25-17:55 福地 麻里 「多言語主体としての日本語話者の視点と経験—日本語教師を目指す外国人留学生の語り—」

17:55-18:25 梁 辰・王 片桐 望 「声調知覚訓練ツールによる中国語授業実践及びその効果検証」

# 関西大学ライティングラボからのお知らせ

## 1 修士論文ワンポイント講座

■はじめての修士論文作成・学会発表のイロハを、3回講座で開講します。①Zoomで参加 ②対面で参加 どちらもOK!

### ① 先行研究の整理とデータベースの使い方 10月29日(金)

講師：岩崎 千晶 先生 (教育推進部 准教授)

### ② 大会予稿集の書き方 11月12日(金)

講師：藤田 里実 先生 (教育推進部 特別任用助教)

### ③ 学会発表・質疑応答 11月19日(金)

講師：大西 洋 先生 (ライティングラボ アカデミック・アドバイザー)

Zoomでの参加は  
こちら



**【時間】 12:20-12:50** (昼休み 30分間)

**【場所】 ① Zoom**

<https://zoom.us/j/94039760451?pwd=WIYmJiYmNjVjVHhWbzc2MWFVYWJvZz09>

(※ZoomのIDとパスコードはインフォメーションシステムのお知らせおよびTECシステムのお知らせをご確認ください)

**② 対面 尚文館3階 301講義室**

修士の方向け

2

## 論文・プレゼン方法の個別相談

■博士課程後期課程の大学院生・PDの先輩が、論文など文章作成のアドバイスをします。

**【開室期間】 月～金曜日**

**【時間帯】 11:30～17:00** (1コマ40分)

**【場所】 ① Zoomで相談**

**② 対面で相談**



ラボの予約は  
こちら



ラボの場所・  
相談方法など  
利用方法はこちら

現役チューターの声

ライティングラボでは、アイデア整理から文章表現の推敲、資料のデザインまで、皆さんの論文執筆や発表資料作成にかかる様々な相談ができます。  
「この状態で指導教員に見せるのはちょっと…」 「色々調べたのに良い書き方が分からない…」 そんなときこそ是非ラボをご活用ください!



修士の方向け

3

## ライティング・チューター説明会

■2022年度春学期のチューター募集説明会を、院生合同学術研究大会の期間に開催します!!

事前申込不要

**【日時】 11月25日(木) 12:20～12:50**

**【場所】 尚文館3階 301講義室**

ライティング・  
チューターとは?

チューターの  
主な仕事内容って?



現役チューターの声

チューターとして様々な分野の学生に文章やスライドの作成方法に関するアドバイスをしていく中で、客観的・多角的に物事を考えるトレーニングを積むことができていと感じています。  
また、他の博士課程の大学院生と交流できるため、研究を進める上で良い刺激になっています。



博士(進学予定者含む)の方向け

お問い合わせ先：教育開発支援センター ライティングラボ

【email】 [wlabo@ml.kandai.jp](mailto:wlabo@ml.kandai.jp) 【URL】 [www.kansai-u.ac.jp/ctl/labo](http://www.kansai-u.ac.jp/ctl/labo)